

久慈川多面的機能活動組織が
アユの産卵場を造成

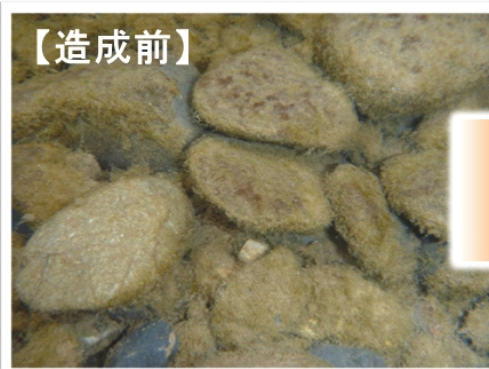
■ 久慈川 産卵場造成を実施!!



重機を用い産卵場を造成



協力者の皆様



【造成前】



【造成後】

久慈川漁協や遊漁者団体等で構成される久慈川多面的機能活動組織が10月15日に常陸大宮市辰ノ口地先の久慈川で、アユの産卵場造成を実施しました。産卵場の造成は、河床が固くなった場所をバックホーを用い**フカフカに耕す**ことで、一時的に産卵に適する『場』をつくることを目的としています。今回の造成では3,015 m²の産卵場が造成されました。

アユは水温の影響もありますが2週間程度で卵からふ化し、仔魚は海へと下ります。来春、多くのアユが遡上することを願っています。